

市町村名	久米島町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業名	久米島町観光危機管理体制構築事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化	
担当部署名	商工観光課	事業実施 年度	令和 元 年 ~ 令和 元 年 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)	
事業内容	災害時における観光客等の安全を確保を図るため、久米島町観光危機管理計画を策定する。					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()					
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		R1年度			合計	
	A. 予算現額	8,921			8,921	
	B. 執行済額	8,921			8,921	
	うち 交付金充当額	7,136			7,136	
	執行率(%) (B/A)	100.0%			100.0%	
	執行状況の説明	当初計画していた久米島町観光危機管理計画の策定は完了しており、当初計画した活動目標、成果目標を鑑みて適正であったと考える。				
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況			
			R1年度			
	関係事業所勉強会	目標	勉強会の開催			
		実績	勉強会の開催			
	庁内検討委員会	目標	検討委員会の開催			
		実績	検討委員会の開催			
	観光危機管理対応訓練	目標	訓練の実施			
		実績	訓練の実施			
	観光危機管理計画の策定	目標	計画の策定			
		実績	計画策定完了			
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況			
			R1年度			
	久米島町観光危機管理計画の策定完了	目標	策定完了			
		実績	策定完了			
		目標				
		実績				
	目標					
	実績					

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R3年度 目標/発現年度
	避難訓練を実施し、参加者が安全・確実に避難行動をとることができたか(80%以上)を含め、アンケートで本事業のあり方を検証する。	目標	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
		実績	訓練中止	訓練中止	訓練中止	56%	
状況説明	<p>【R2年度】 11月の久米島町防災訓練と合わせて避難訓練実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により町防災訓練ならびに避難訓練が中止となり、アンケートの実施、検証を行うことが出来なかった。</p> <p>【R3年度】 ・避難訓練を実施予定であったが、コロナウイルス感染症の影響から訓練の開催が困難となりアンケートの実施は出来なかった。計画の実用性を図るためコンベンションビューロー主催の沖縄県観光危機管理図上訓練に参加した。</p> <p>【R4年度】 ・避難訓練を実施予定であったが、コロナウイルス感染症の影響から訓練を中止した。昨年に引き続き沖縄観光コンベンションビューロー主催の図上訓練に参加し、計画の実用性を図った。また、観光危機に関する勉強会に参加し県内各自治体との意見交換や危機発生時の連携などを確認した。</p> <p>【R5年度】 ・令和5年11月2日に実施された、久米島町防災訓練に併せ、島内の観光事業者に対し、本計画に基づいた訓練参加を促すとともに、防災情報収集・発信について机上訓練を実施した。この訓練の結果を踏まえ、観光危機管理対策委員会の構成員に対しアンケートを実施し、本計画に基づく避難行動を取ることができたと回答した割合は目標値を下回る56%となった。</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R2年度】 ・新型コロナウイルスの蔓延に伴い、観光のあり方も変わってきている。観光危機管理に関しても、それを踏まえた対策をする必要がある。			【R2年度】 ・観光危機管理計画を新型コロナウイルス対策を踏まえた計画に改訂する必要がある。				
【R3年度】 ・観光危機管理計画を使用した訓練を行った中で、感染症蔓延時に災害が発生した場合の避難方法や、身障者への対応が課題となった。			【R3年度】 ・感染症対策マニュアルの他、感染症蔓延時の災害に対する避難方法を追加するなど、新たな課題に向けた計画改定が必要である。				
【R4年度】 ・感染症蔓延時の避難方法や身障者への対応を含め、海拔の低い地域の避難方法が課題であることが分かった。			【R4年度】 ・計画策定時から外部環境が変化しているため、関係機関と意見交換を行い、課題解決に向けた計画の改定を検討する必要がある。				
【R5年度】 ・関係者間の人事異動等により引継ぎが必ずしも十分にできず、本計画に基づく避難行動の理解が進んでいなかったことが目標を下回った要因と考えられる。また、令和5年度は、本町周辺海域において台風が長期間停滞し、本島との物流が滞り、観光客の受入体制(延泊対応、滞在先の確保)や食料供給に関して課題が浮き彫りとなった。			【R5年度】 ・近年多発する大型地震の影響により多くの町民及び観光客が避難行動を取るなど防災意識が高まりつつあるものの、避難に伴う課題(情報伝達経路の理解不足、避難箇所及び周辺の混雑への対応不足)が判明したことから、改めて観光危機管理計画における各組織の役割について共通理解を図るとともに、計画上で捕捉できていない課題について対応策を検討する必要がある。				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R2年度】 ・沖縄県、沖縄県コンベンションビューローが主催する勉強会、シンポジウムに参加し、県と協力し、観光危機管理計画の見直しを行っていく。 ・安心、安全な観光を楽しむように観光協会、観光関連事業者と連携して、観光危機管理体制を構築していく。							
【R3年度】 ・感染症や身障者避難支援などを含めた計画に改定するだけでなく実用性のある計画へ見直しを行っていく。							
【R4年度】 ・関係機関と意見交換や訓練を行ったうえで、計画の実用性や見直しを検討し、観光危機への対応方法を構築していく。							
【R5年度】 ・本町における観光危機の多くが台風に関する危機対応であるが、その中において、情報の収集・発信や交通機関が機能不全となった際の人流、物流への迅速な対応が、被害、混乱を最小限に留めるうえで重要であることから、本計画に基づく久米島町観光危機管理対策委員会で、取組事項や優先事項、各組織の役割について精査し、本計画の有効性を高めていくとともに、訓練を兼ねることにより、安全、安心、快適な観光地づくりに取り組む。							

市町村名	久米島町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業名	子育て支援事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(11)-イ 生活環境基盤の整備及び教育・医療・福祉 における住民サービスの向上	
担当部課名	建設課、環境保全課	事業実施 年度	平成 28	～ 令和 2	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-9
事業内容	町民や観光客等が安心して遊べる場所を提供し、利便性の確保を図るため、公園(児童遊園)を整備する。					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()					
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		～H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計
	A. 予算現額	65,274	7,940	86,978	110,166	270,358
	B. 執行済額	65,161	7,939	86,978	110,166	270,244
	うち 交付金充当額	52,128	6,351	69,582	88,132	216,193
	執行率(%) (B/A)	99.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
執行状況の説明	当初、大型遊具購入費用等を共通仮設費の率計上で積算していたが、積み上げ計上分で積算する必要があると判明したため、工事費9,903千円を減額した。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況			
			H30年度	R1年度	R2年度	
	実施設計の完了	目標	実施設計			
		実績	実施設計の完了			
	公園造成工事	目標		公園整備工事	公園整備工事	
		実績		公園整備工事完了	公園整備工事完了	
公衆用便所新築工事	目標		公衆用便所新築工事			
	実績		公衆用便所新築工事完了			
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況			
			R1年度	R2年度		
	公衆用便所新築工事完了	目標	完了			
		実績	完了			
	公園造成工事完了	目標		完了		
		実績		完了		

事業完了後の取り組み						
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R3年度 目標/発現年度
	供用開始後1年目(R3年度)の目標を以下のとおりとする。 当該施設の整備により利便性が確保されたか(80%以上)を含め、当該事業のあり方をアンケートで検証する。	目標	80%以上	80%以上	80%以上	
状況説明	実績	未実施	未実施	84.3%		
	<p>【R3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響によりまん延防止重点措置期間ならびに緊急事態宣言で長期間にわたり自粛期間があったため、公園利用者と接触できないことからアンケート調査を令和4年度に延期することとした。 <p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症への措置が比較的落ち着く期間はあったものの、マスク着用、3密の回避といった感染対策は継続され、公園利用者と接触には慎重かつ適切な対応が必要となったことからアンケート調査を令和5年度に延期することとした。 <p>【R5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者を対象としたアンケート調査を実施したところ、当該施設の整備による利便性の確保に対する満足度は84.3%に上り目標値を達成した。 					
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)			
<p>【R3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 整備した公園は近隣に住む子どもたちや近隣保育園園児が年中を通して利用されていることから、利便性確保の評価が期待できる。 <p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 整備した公園は近隣に住む子どもたちや近隣保育園園児が年中を通して利用され、感染対策が緩和された年度末には利用者間の交流も図られるようになってきていることから、利便性確保の評価が期待できる。 <p>【R5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども達、近隣保育園児の遊び場や、地域住民の交流を深める地域行事等の会場など幅広く公園が利用され地域住民の利便性が確保されていることが目標達成の主な要因と考えられる。 			<p>【R3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に実施できなかったアンケートを令和4年度に実施し、事業効果を検証する必要がある。 <p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に実施できなかったアンケートを令和5年度に実施し、事業効果を検証する必要がある。 <p>【R5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ベンチ等の休憩スペース増加の要望や、ごみのポイ捨てが生じていることから対策を施し、利用者の満足度の更なる向上を図る必要がある。 			
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)						
<p>【R3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に近隣保育施設、幼稚園、小学校の児童生徒保護者ならびに保育士を対象にアンケート調査を実施する。 <p>【R4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度に近隣保育施設、幼稚園、小学校の児童生徒保護者ならびに保育士を対象にアンケート調査を実施する。 <p>【R5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ベンチ等の休憩スペースについては、実態を把握し必要性を整理した上で設置する。ごみのポイ捨てについては、モラルの向上が必要であることから、広報誌や町ホームページを活用した広報活動の実施並びに施設内に看板等を設置するなど利用者の意識啓発を行う。 						